

2021年6月14日

当院で脳梗塞の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2017年1月～2019年12月の間に、脳梗塞あるいは一過性脳虚血発作で入院した、発症時20歳以上60歳未満の女性で、婦人科良性疾患（子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症など）を有する方

【研究課題名】婦人科良性疾患（子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症など）に伴う脳梗塞に関する多施設共同研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長 古賀政利

【研究の目的】婦人科良性疾患に伴う脳梗塞の病態を明らかにし、治療法の確立を目指す

【利用する診療情報】

現病歴、既往歴、家族歴、嗜好、入院中情報（脳卒中重症度、急性期治療内容、入院中の再発や症状の増悪、婦人科疾患に対する治療等）、婦人科疾患の診断と治療状況、画像情報（頭部MRI や超音波検査等）、発症3ヶ月後の予後（機能的予後、再発の有無や生命予後等）

【外部機関への研究データの提供】

上記の診療情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

- ・ 共同研究機関及び研究責任者
- ・ 自治医科大学 脳神経内科教授 田中亮太

【共同研究機関及び研究責任者】

次の研究機関と共同で研究を進めます。

- ・ 自治医科大学 脳神経内科教授 田中亮太
- ・ 順天堂大学 脳神経内科准教授 山城一雄
- ・ 順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科教授 ト部貴夫
- ・ 獨協医科大学 脳卒中センター教授 竹川英之
- ・ 東京慈恵医科大学 神経内科教授 井口保之
- ・ 日本医科大学 脳神経内科教授 木村和美
- ・ 杏林大学 脳卒中科教授 平野照之
- ・ 東京女子医科大学 脳神経内科教授 北川一夫
- ・ 新小山市民病院 神経内科副部長 亀田知明

【研究期間】 研究許可日より2023年6月30日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳血管内科 担当医師 古賀 政利
電話 06-6170-1070(代表)